

事業計画書アイデアノート



3年M科9班

1. 班のメンバーを記入してください。

2. 新しい商品・サービスの概要 (どんな商品・サービスを提供するのか)

奈良の建物を模した食べ物

ご当地、使様 → スイーツ? クッキー? ホウロウ?

・スナック

・シル・メダル

↓
「スイーツ」 → しほまんじゅう?

・桜もち

『鹿まんじゅう』

形は鹿のものをしたまんじゅう。100個から500個。500個の内1つは奈良県の形を模したものをいれよう。
背中に建物・風景の絵を印字して、うろ(腹)にその名前を書く。

おいらの中に詰めよう。
・おいらのあん、うろ
・じゃむ、うろ
・いちご、うろ
・やまもも
・なつめ
・こしあん

3. 事業の使命・目的 (この事業によって実現したいことはなんですか?)

奈良で有名な鹿をまんじゅうにして、お土産として売り出し、いづれは全国のご当地バージョンを使い、全国展開していくことで、一つのブランドにしていく。

3. 対象となる顧客

(各地の)観光客 (外国人、修学旅行生、とかの若年層)
会社などで数が必要な場合に、百貨店に売る

4. 市場の環境やライバルは?

おみやげメーカー
奈良県内の百貨店、主要な駅

992000
1020000

5. 仕入・生産計画を立てよう

どうやってその商品・サービスをつくりませんか
商品・サービスをつくるために必要なものはなんですか

小麦粉、金型 (上下)

卵、焼印用の型

水、デキングパウダー

布、包装紙

イチゴ、普通の紙

あん

カスタード

やまもも

・小麦粉などを溶かして、生地状にしてから、金型に生地を流し込んで、焼く。

↓
・あんを入れて、上下を合わせて、完成する。

6. 販売計画を立てよう

誰に、どのような状況で利用してもらいますか
いくらで、いくつ売りますか

ターゲット
観光客
(外国人、修学旅行生)

お土産販売店に直接売ってもらう。

→ 奈良の主要な駅、観光地、百貨店
(出来れば、新大阪、京都とかの
新幹線の停車駅)

1箱 10個程度 → 12個 (3人4人家族の世帯が均等に
食べれる。)

値段 1200 円

7. もうかるかどうか確かめてみよう。

どれくらい売れるだろうか (売上高の予測)

経費はいくらかかるだろうか (人件費、その他の経費、支払利息など)

最終的に利益はどれくらいあるだろうか

・1日の売り上げ
40箱 (全ての販売店の売り上げ)

値段 → 1200円

48000円

・月の売り上げ

1200箱

1440000円

・年間の売り上げ

14400箱

17280000円

人件費

762 × 4 × 20 / 人

日 時間

= 60960円 × 10人 × 12月

= 609600 × 12月

最終利益 = 17280000 - 7315200 - 2000000 - 1200000 = 7844800円 / 年

○その他、コメント

経費

原価 (1箱あたり)

小麦粉 = 10g - 4円 50g 200円

バター = 10g - 25円 50g 125円

卵 = 10g - 11円 10g 11円

柿 = 1g - 230円 10g 230円

カスタード = 50g - 550円 50g 550円

いちご = 10g - 100円 10g 100円

デキングパウダー = 114g - 260円 35g 80円

包装紙 (11/12) = 100円 - 213円 12円 26円

包装紙 = 50円 - 1900円 12円 38円

設備費

金型 (上下) = 200万円

焼印用の型 = 152000円 / 個

1箱あたり、

850円